

ふれあいネットワーク

社会福祉協議会だより 夢ふうせん

第96号

2013年4月

社会福祉法人
下市町社会福祉協議会

下市町ボランティアセンター

下市町大字善城140番地1

TEL 52-6125

みんな元気に大きくなーあれ



3月11日、下市町交流センター
「ごんたくんの家」において、
子育てサロンを開催しました。

地域で子育て

ふれあい子育てサロン開催



4月から幼稚園や保育園に通園するお友達と一緒に記念写真を撮りました。



パネルシアターって
楽しいなあー



この日は、吉野町「おはなし
らんどカンブリア」の皆さんに
よるパネルシアターや、手遊び
で楽しいひとときを過ごし、そ
の後、今年で子育てサロンを巣
立っていくお友達のお別れ会を
しました。4月当初は恥ずかし
そうにしていた子ども達も回を
重ねるごとに、仲良くなり、お
母さん達も、「今回で参加できな
くなり淋しくなります」と話さ
れていました。

住民同士の助け合いや支え合い のあるまちづくりをめざして

2月15日、町交流センター（こ
んたくんの家）において、下市町
民生児童委員協議会定例会が開
催されました。

少子高齢化が進行し、核家族化
や単身世帯の増加、家族意識の変
容などが進むなか、地域社会では
様々な生活課題を抱える人々が
増加しています。加えて、経済・
雇用情勢の悪化に伴い、生活不安
が広がっています。また、高齢者
や障がい者の社会的孤立を背景
とした課題等への対応や生活困
難家庭への支援がますます重要
となっています。

今回の定例会では、起こりうる
可能性が高い状況の事例を用い
てグループワークを行いました。
事例検討を通して考えられる支
援を出し合い、最後に各グルー
プで発表を行いました。また、日ご
ろの活動のなかで課題に感じて
いることについて情報・意見交換
をしました。

住民同士の助け合いや支え合
いととも、日常的な見守り活動
等を通じ地域に密着した活動を
すすめる下市町民生児童委員協
議会は、みんなが安心して安全に
暮らせるまちづくりを地域一丸
となって進めています。



民生委員・児童委員は、厚生労働
大臣に委嘱されたボランティアと
して、住民の立場に立って、相談に
応じ、必要な支援を行うとともに、
福祉事務所等の行政関係機関の業
務に協力するなどして、社会福祉の
増進に努めています。

すべての民生委員は、児童委員を
兼ねており、子どもに関わる相談支
援活動も行います。また、主に子ど
もに関する支援活動を行う主任児
童委員もいます。

★調査活動★
担当する地域内で、必要に応じて
高齢者や子育て家庭を訪問して、実
態を把握しています。

★気軽に相談してください★
民生委員・児童委員は、地域の皆
さんの相談相手です。

地域の事情をよく知る身近な隣
人として、困りごとの窓口となる機
関やサービスを紹介したりして支
援します。

★秘密は守ります★
民生委員・児童委員には、守秘義
務があります。民生委員法に「個人
の人格を尊重し、その身上に関する
秘密を守る」ことが定められていま
す。安心して相談してください。

お問合せ

下市町民生児童委員協議会

事務局

☎ (52) 6125

下市小学校4年生

車イス体験学習

2月15日に開催したこの体験学習は、障害をもつ人や介護を必要とする人の理解と、車椅子の体験によって障害者や高齢者を中心とした介護への理解を深めるための学習で、この学習を通して社会の一員であるという自覚をもって他人を思いやる心を育てる事を目的に開催しているものです。

この日は、「北野しもいち彩の里」作業療法士福田匡志氏を講師にお迎えし、車イスの各部の名称や自走の仕方や介助の仕方の説明を受けました。



その後、2グループに分かれて、実際に乗ったり、押したり体験しました。

児童の感想は

- ・重かったし思うように動かせなかった
 - ・危険がいっぱいだし、乗っていて不安だった。
 - ・押している時、相手の気持ちを考えるのが難しかった。
 - ・声を掛けてもらって安心し、恐怖心が無くなった。等
- 話を聞いているよりも、実際に体験して、たくさんの事を感じ取ることができた様子でした。

健康福祉まつり開催

3月3日、下市観光文化センターにおいて、町老連主催「健康福祉まつり」が開催されました。笑って歌って、自らの健康を自ら守る「見つめ直そう自分の健康」を合言葉に毎年恒例に開催しているもので、今年は地域の『高齢者ふれあいいきいきサロン』でも活躍されている鍵田忠芳氏と丹生駐在所三宅文彦氏をお招きし、会場を楽しませていただきました。

血圧測定コーナー。試飲コーナー（白菜と長いものホワイトスープ）も大盛況でした。



町老連「愛声コーラス」のみなさん



一人で車イスを操作するのは難しいなあ



サックス演奏 三宅文彦氏
ピアノ伴奏 大谷礼子さん



会場いっばいに笑いと
演奏の音色が響き渡りました。



健康運動指導士
鍵田忠芳氏

ふれあい手話教室

下市ユートピア保育園

くぼくもわたしもできるかなく

平成25年3月12日（火）園児を対象に手話教室を開催いたしました。

この教室は小さいころからボランティア活動のきっかけづくりを目的に町社会福祉協議会との共催で開催されています。

この日は県聴覚障害者支援センターの小山康子氏を迎えて、「おはよう」や「こんにちは」「ありがとう」など簡単なあいさつを習って、その後、バナナやソフクリームなど絵を見て身振りで表して、あてっこをしました。

先生への質問では、「耳があるのどうして耳が聞こえないの？」など素朴な疑問が子どもたちから出され、丁寧に答えて下さっていました。

そして、最後に「犬のおまわりさん」をみんなの手話を使って合唱しました。

みんな本当に上手にできました。



子どもおたのしみ会開催



3月13日、下市町交流センター（ごんたくんの家）において子どもおたのしみ会を開催しました。

今回のおたのしみ会は、ゲーム「フルーツバスケット」と「リッツパーティー」をしました。フルーツバスケットでは、5種類のカードを首にかけてゲーム開始。

鬼さんに言われたチームの子達は空いた椅子を探してキョロキョロ。「あそこ空いてる」「こっちこっち」など声を掛けたり、ゆずりあったり、優しく楽しいゲームでした。その後の「リッツパーティー」は、おしゃべりをしながらみんなで楽しい時間を過ごしました。

毎月第2水曜 時間3時30分～
みんな、遊びにきてね。



堅くなった身体を気持ちよく伸ばし、ほぐすことにより肩こりやの腰痛の予防になります

家族介護者交流事業
ほっとひと息
リフレッシュ！

3月8日、ごんたくんの方に於いて在宅介護を考える集いを開催しました。この日は、上阪にある「くるみ」の上南成子さんに講師をお願いし、可愛い小物入れを作りました。その後、毎年恒例になっている健康リフレッシュ体操を、松岡泰子さんにご指導頂き、頭の体操や、簡単なエクササイズ、リズム体操など終始賑やかに参加者の皆さんはリフレッシュされていました。